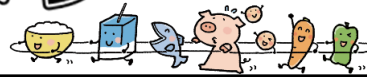




食育だより

文京区立第六中学校
令和3年5月19日
栄養士 澤谷 園美



持続可能な社会を目指そう

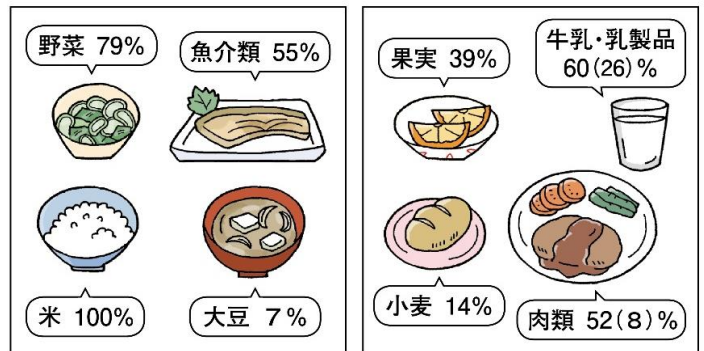
わたしたちの住む地球は、地球温暖化やゴミの量の増加、資源の枯渇、貧困など、さまざまな課題を抱えています。そこで2015年に国際連合で、「2030年までの達成をめざす17の目標」が採択されました。それが**持続可能な開発目標「SDGs (イデオイーズ : Sustainable Development Goalsの略)」**です。



一人ひとりが限りある食品やエネルギーなどの資源を無駄にしないよう考え、継続的に取り組むことが大切です。**食生活を通して**身近な環境問題に気づき、自分にできるところから実行していきましょう。

日本の自給率はどれくらい？

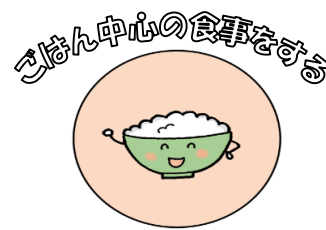
食料自給率とは、国内で消費される食品がどのくらい国内生産でまかなえているかを示したものです。日本は外国から多くの食品を輸入しています。品目別でみると、国産品でまかなえているのは主食のお米だけです。



※()は、飼料自給率を考慮した値。 出典 農林水産省「平成29年度食料需給表」

自給率アップの取り組み

食料自給率アップのために、自分たちにできることを考えてみましょう。



ゴミを減らそう

持続可能な社会のために、ゴミを減らす工夫を考えてみましょう。レジ袋は、貴重な石油資源の消費につながっています。エコバックを持ってレジ袋の削減に取り組みましょう。

みなさんが給食の時に、牛乳パックを開けているのはリサイクルするためです。立派なゴミを減らす活動の1つです！



世界の合言葉
MOTTAINAI

ノーベル平和賞を受賞した、ケニアの環境保護活動家ワンガリ・マータイさんは、日本語の「もったいない」という言葉に感銘を受け、持続可能な社会を目指すMOTTAINAIキャンペーンを世界で展開しました。MOTTAINAIは世界に広がっています。